

「年輪」

No.888



◆医療安全について

紹介病院の間違いが2件続きました。事なきを得たのですが、啓発のために当院医療安全管理者の岸部洋さんが全職員に送った文章です。

天かすうどんとトンカツうどん

リハビリ病院でかき揚げうどんを食べる(200円也 安い)後ろで注文する声が聞こえた。とんかつうどんひとつ!!??そんなメニューあったけ??(おいそうだなあ)よく見ると天かすうどん...私の聴き間違い... (とんかつうどん食べてみたかった)

メニューを知っているとすぐに間違いに気づく知らないで悩む...

聴き間違いや見間違いはよく起こる

新須磨リハビリ病院に行きたい人が新須磨病院に来てしまう。タクシーに病院パンフレットをみせて頼んだのに...似た名前の病院があることを知らないで間違いやすい

名谷にある国立神戸病院の名前が変わった。
神戸医療センターになった(昔の名前知ってる人の方が少ない...)

神戸市立西神戸医療センター
神戸市立医療センター中央市民病院
神戸市立医療センター西市民病院

よく似た名前の病院がたくさんある(医療センターブーム??)似た名前の病院があることを知っているで間違いに気づける。

医療安全上、似たような名前の薬剤や同じ名前で用量の違うものはなるべく採用しないのに、病院名は似たものが多い(なんでやねん!!)

疑問に感じたら、確認を!

確認されたら、真摯な対応を!(心理的医療安全)

どんな時に間違いが起こるのか?

どのような間違いが起こるのか?

意識すると注意するポイントが見えてくる

そのためには、インシデントの共有大事ですね

(報告にご協力をお願いします)

◆今週の院長予定

10月17日	月	8:00運営会議、14:00来客、18:00治験審査委員会			
10月18日	火	9:00外来、14:00手術			
10月19日	水	松江			
10月20日	木	9:00~11:00来客、15:00講演会出席			
10月21日	金	9:00外来、14:00手術			
10月22日	土	9:45新須磨クリニック健診業務、14:00介護の家往診			

◆私の本棚

・徳川家康 480年の孤独
宮崎正弘 ビジネス社

中国だけでなく世界の政治・経済・軍事に精通し著書多数。また古代から近代の歴史についても造詣が深く、独自の視点から歴史上の人物を描いてきている。この本は、「狸親父」と、どちらかというと策略家で臆病者ととらえられてきた徳川家康の名誉挽回をはかる作品。関東平野という荒れた湿地帯をあてがわれそれを見事に「江戸」という当時世界で類をみない近代都市に作り上げ、全国を平定し、貨幣を流通させ、鎖国によって貿易を一元管理し、参勤交代によって道路整備や宿場を整備した功績は高く評価される。また、伊賀忍者を間者として各地に派遣し情報を収集しことに当たったのは特筆すべきことである。

など、この本で家康の偉大さが理解できるようになった。



慈恵会グループの紹介⑤ もみじ訪問看護ステーション

開設は1997年。医療や介護の流れが施設から在宅へと変わる節目の頃です。須磨区でも訪問看護ステーションの数は少なく、一般にも知られていませんでした。当時、開設には医師会の同意が必要でしたが、同意がなかなか得られず、医師会長に直談判にいったのも懐かしい思い出です。

高齢化社会が進み、施設から在宅への流れが強まる中で、ステーションの果たす役割は益々大きくなっています。当ステーションは須磨区の老舗(しにせ)で、岩崎所長を中心に、須磨南地区の在宅医療を支える柱として、地域から信頼され頼りにされている施設です。訪問介護も行なっています。慈恵会本部の2階に事務所を構え活動しています。

神戸で一番
親切で
丁寧で
優しい医療を

